

オゼイトトンボ

Coenagrion terue

種名



分類	昆虫綱トンボ目 イトトンボ科
俗称	
形態的な特徴	体長約 33mm、後翅長約 21mm。 の眼後紋は西洋ナシ形、腹部第 2 節の黒斑はワイングラス形。 の地色は淡緑色ないし淡青色、腹部背面の黒状は顕著であるが、第 9 節では基部半分でおわる。第 8 腹節腹板に端棘を欠く。
分布	北海道、本州(北半部)に分布。日本固有種。
繁殖行動	成虫期は 5～9 月。
生息場所	山地の高層湿原に発生するが、宇都宮のように平地の池沼で発見されている場所もある。
食性	
生息環境への配慮事項	
引用文献：改訂新版 世界文化生物大図鑑 昆虫	